



伯耆国「大山開山1300年祭」の機運を高めようと、建設課の職員が役場大山支所の中庭に「だいせん! 1300」の芝文字を作成しました。大山きゃらぼく園児の協力でドローン等での撮影会を開きました。

(画像提供：大山チャンネル)

いよいよ迫る！

伯耆国「大山開山1300年祭」⑤

伯耆国「大山開山1300年祭」

実行委員会では、大山からもたらされる様々な「恵み」を4つのプロジェクトに分け、それぞれ異なった魅力を体験できる事業を進めていきます。

今回は「水と食プロジェクト」を紹介いたします。

水と食プロジェクトは、大山の豊かな自然に育まれた豊かな水と新鮮な食材を生かした農産物等を広く紹介。「大山開山1300年記念料理」を開発し、地域でのおもてなし料理として活用するほか、もともとある大山ブランドの農産物や加工品等をPRし、大山山麓の水と食の魅力を発信していきます。

平成30年は、「農と食のフェスタ」とタイアップして、農産物や加工品等圏域の大山ブランド良品を一堂に集めてのPRイベントが予定されています。

各イベントは詳細が決まり次第、実行委員会ホームページでお知らせしますので、ぜひ、美味しい大山にもご注目ください。

平成30年開催のイベントを
ちよつとだけお知らせ！

「大山ワンダーフォーラム」

平成30年のグランドフィナーレを飾るイベントとして、「大山ワンダーフォーラム」を行います。大山の不思議と素敵をキーワードに、1300年祭中核期間の各プロジェクト事業を締めくくるイベントです。

大山ワンダーフォーラムは「農と食のフェスタ」とのタイアップ企画で、大山ブランドフェスティバルも併催予定です。これは1300年祭の中でも最大のイベントとなります。

開催内容等については、期日が近づいてから1300年祭実行委員会ホームページでお知らせしますので、お楽しみに。

■時期

平成30年10月20日～10月21日

■場所

米子コンベンションセンターほか